

移動等円滑化取組報告書（航空旅客ターミナル施設）

（令和4年度）

住 所 高知県南国市久枝乙58番地

事 業 者 名 高知空港ビル株式会社

代 表 者 名 代表取締役社長 岩城 孝章
 （役職名および氏名）

高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律第9条の5の規定に基づき、次のとおり報告します。

I 前年度の移動等円滑化取組計画書の内容の実施状況

（1）移動等円滑化に関する措置の実施状況

① 旅客施設及び車両等を公共交通移動等円滑化基準に適合させるために必要な措置

対象となる航空旅客ターミナル施設	現行計画の内容 (計画対象期間及び事業の主な内容)	前年度の実施状況
特になし	現時点では予定なし。	特になし。

② 航空旅客ターミナル施設を使用した役務の提供の方法に関し法第八条第二項及び第三項の主務省令で定める基準を遵守するために必要な措置

対 策	現行計画の内容 (計画対象期間及び事業の主な内容)	前年度の実施状況
現施設の整備強化	現在、役務の提供に関し、ハード基準、ソフト基準ともに満たされている。	特になし。

- ③ 高齢者、障害者等が公共交通機関を利用して移動するために必要となる乗降についての介助、旅客施設における誘導その他の支援

対 策	現行計画の内容 (計画対象期間及び事業の主な内容)	前年度の実施状況
他業者との連携	高齢者、障害者等のバスの乗り降り時や、ビル施設内誘導については、人的な支援をバス会社及びビル館内テナントへ協力依頼している。	人的支援が必要となった際は都度協力依頼を行った。

- ④ 高齢者、障害者等が公共交通機関を利用して移動するために必要となる情報の提供

対 策	現行計画の内容 (計画対象期間及び事業の主な内容)	前年度の実施状況
施設利用情報の提供	高知県制作のホームページ「高知のバリアフリー観光」に、施設情報を提供している。 http://kochitourism-barrierfree.jp	当該ホームページへ情報提供中。

- ⑤ 移動等円滑化を図るために必要な教育訓練

対 策	現行計画の内容 (計画対象期間及び事業の主な内容)	前年度の実施状況
バリアフリー講習の実施	空港館内従業員向けのバリアフリー講習を実施する。	「バリアフリー講習（令和5年3月24日）」を主催し、空港館内入居者を対象に実施した。

- ⑥ 高齢者、障害者等が高齢者障害者等用施設等を円滑に利用するために必要となる適正な配慮についての航空旅客ターミナル施設の利用者に対する広報活動及び啓発活動

対 策	現行計画の内容 (計画対象期間及び事業の主な内容)	前年度の実施状況
多目的トイレの円滑な運用	多目的トイレの円滑な利用を呼び掛けるポスターを掲示する。	令和4年12月に多目的トイレ内に円滑な利用を呼び掛けるポスターを掲示。

(2) 移動等円滑化の促進を達成するために(1)と併せて講ずべき措置の実施状況

【現行計画の内容(計画対象期間及び事業の主な内容)】

バリアフリー観光の協議会等に参加し、移動円滑化のために必要な連携に関する情報を他事業者と共有する。

【前年度の実施状況】

令和5年1月19日、「令和4年度高知県バリアフリー観光理解推進セミナー」(高知県観光政策課・主催)に参加し、ビル管理者として障害者差別解消法・「合理的配慮」の取組事例を学んだ。

(3) 報告書の公表方法

当社ホームページ上に掲出する。(URL: <http://www.kochiap.co.jp/>)

(4) その他

特になし。